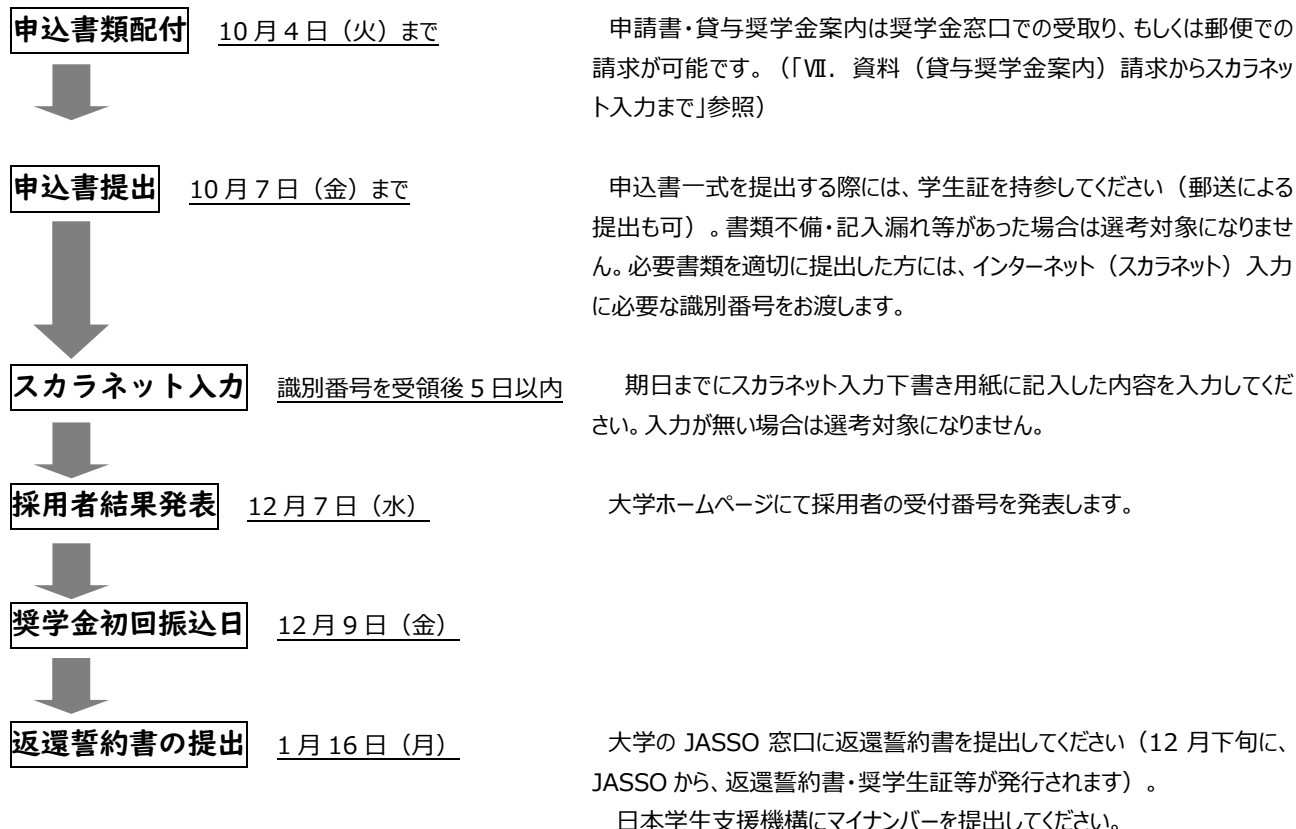


2022年度日本学生支援機構奨学金出願のしおり（大学院）二次採用

このしおりは、日本学生支援機構（以下、JASSO）の「2022年度在学者用貸与奨学金案内〔奨学金を希望する皆さんへ〕」（以下〔貸与奨学金案内〕という）を補足するものです。申込みに際しては、貸与奨学金案内および本冊子を熟読して、不備のないようにしてください。

I. 申込みからの採用までの流れ



II. 奨学金の種類

| 名称 | 日本学生支援機構（JASSO） | |
|------------|--|----------------------------------|
| | 第一種奨学金 | 第二種奨学金 |
| 返還 | 必要 | 必要 |
| 利子 | 無利子 | 有利子（ <u>年利上限</u> 3%） |
| 金額 <月額> | <u>修士課程</u> 50,000円 88,000円 <u>博士後期課程</u> <u>薬学系大学院博士課程</u> <u>（4年制）</u> 80,000円 122,000円 | 5万円・8万円・10万円・13万円・15万円の5種類の中から選択 |
| 交付期間 | 修了に要する標準修業年限の3月まで（ただし毎年継続手続きが必要です） | |
| 交付方法 | 口座振込（原則として月1回） | |

＊ 日本学生支援機構 利率算定方法選択制について

第二種奨学金の利率の算定方法は次の2種類（①②）です。いずれか一方を出願の際に選択してください。

① 利率固定方式 …貸与終了後に決定した利率が、返還完了まで適用されます。

将来、市場金利が変動した場合も、利率は変わりません。

② 利率見直し方式 …貸与終了時に決定した利率を、おおむね5年ごとに見直します。

将来、市場金利が変動した場合は、それに伴い利率も変わります。

・(参考)2022年3月の貸与利率（基本月額分）0.369%【利率固定】、0.040%【利率見直し】

・利率の算定方式は、貸与期間が終了する年度の一定期間前までは変更可能ですが、貸与終了後は変更できません。

Ⅲ.貸与奨学金の申込資格

高度の研究能力を有し、経済的理由により修学に困難があると認められる方が申込資格を有します。ただし、留年中の方、債務整理中の方などは申込みことはできません。詳しくは、「貸与奨学金案内 P.8」をご覧ください。

Ⅳ.貸与奨学金の選考基準

人物・学力の推薦基準を満たしている奨学金申込者を大学が推薦します。JASSO では家計を含めた審査・選考を行い、奨学生として採用します。「貸与奨学金案内 P.9」をご覧ください。

【学力基準】

| |
|--|
| ●修士・博士前期課程、専門職大学院課程 |
| (1)、(2)のいずれかに該当すること。 (1) 大学等・大学院における成績が優れ、将来、研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を備えて活動することができることと認められること。 (2) 大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められること。 |
| ●博士・博士後期課程、博士医・歯・薬・獣医学課程 |
| (1)、(2)のいずれかに該当すること。 (1) 大学・大学院における成績が優れ、将来、研究者として自立して研究活動を行い、またはその他の高度に専門的な業務に従事するために必要の高度の研究能力を備えて活動することができることと認められること。 (2) 大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められること。 |

【家計基準】

本人の収入（定職、アルバイト、父母等からの給付、奨学金、その他の収入により本人が1年間に得た金額）と配偶者の定職収入の金額の合計額が、下記の金額以下の場合選考の対象となります。配偶者が給与所得者の場合は、配偶者のみ下表の給与所得控除をしたうえで、本人の収入金額と合算します。なお、定職収入が給与所得以外の場合は、収入金額から必要経費を控除した額となります。

| | 第一種奨学金 | 第二種奨学金 | 第一種・第二種併用 |
|---------------------------|--------|--------|-----------|
| 修士・博士前期課程 | 299 | 536 | 284 |
| 博士・博士後期課程 博士医・歯・薬・獣医課程 | 340 | 718 | 299 |

V. 奨学生の義務と各種手続き

奨学生としての自覚を持って学生生活を送ってください。また、詳細は採用時に案内しますが、奨学生は各種手続きを行わなければなりません。以下は、その一部です。

① 返還誓約書の提出

採用後に、日本学生支援機構から交付される返還誓約書を提出してください。返還誓約書は、各自スカラネットで入力した返還誓約書情報に基づいて作成されます。申込時に人的保証制度を選択した方は、誓約書面で連帯保証人や保証人の自筆署名や実印の押印、印鑑登録証明書等が必要です。申請時に各保証人の承諾を得てから保証制度を選択してください。（貸与奨学金案内 P.17～21）**返還誓約書が提出できない場合は採用取り消しになります。また、所定の様式で日本学生支援機構にマイナンバーを提出してください。（すでに提出している方は不要です。）**

② 奨学金継続手続き

奨学生に採用された場合、**毎年 12 月に奨学金継続手続き**を行わなければなりません（※二次募集で採用された年度を除く）。継続手続きも各自インターネット上で行いますが、配付物（継続願）がありますので、必ず受け取って内容を確認してください。継続願初回については説明会を開催しますので、必ず出席してください。

③ 以下に該当する場合は、廃止または停止になります。

- 退学、もしくは除籍になった場合
- 著しく成績が低下し、修得単位数が著しく低い場合
- 奨学金継続願が未提出の場合
- その他、奨学生としてふさわしくないと認められる行為があった場合

※休学した場合は、その期間の奨学金は受給できず（休止）、復学してから交付を復活することができます〔2 年以内（留学を事由とする「休止」は 3 年以内）〕。休学期間に既に奨学金が交付されていた場合は、原則一括戻入が必要です。

④ 届出事項に変更があったときは、奨学金担当窓口へ届け出てください。

本人・連帯保証人・保証人の氏名、住所、振込先の口座、月額、その他記載事項の変更等。奨学金が必要なくなった場合は辞退手続きが必要です。

⑤ 奨学金返還手続き

奨学金は貸与終了後、10～20 年かけて必ず返還する義務があります。貸与終了時（前）には、奨学金を返還する振替用口座等の登録が必要です。

特に優れた業績による大学院第一種奨学金返還免除について

大学院の第一種奨学金の貸与を受けた学生であって、在学中に特に優れた業績をあげた者として機構が認定した場合には、貸与終了時に奨学金の全部または一部が免除される制度があります。（貸与奨学金案内 P.13 参照）

VI. 提出書類

| | |
|---------------------------|---------|
| (1) 大学院奨学金申込書（所定様式） | 全員提出 |
| (2) 確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書 | 全員提出 |
| (3) 学業成績証明書（原本） | 全員提出 |
| (4) 本人の収入に関する証明書類（コピー） | 全員提出 |
| (5) 配偶者の収入に関する証明書類 | ※該当する場合 |

| | |
|----------------------------|---------|
| (6) 父母からの給付にかかわる収入に関する証明書類 | ※該当する場合 |
| (7) スカラネット入力下書き用紙（必ずコピー） | 全員提出 |

(1) 大学院奨学金申込書（所定様式）

記入もれのないように、作成してください。（※の欄については、該当欄を選択してください。）また、以下の事項には特に注意してください。

1. 「収入金額」欄は鉛筆で記入してください。
2. 2022年度にアルバイト収入がある人は、週あたりの就労時間を記入してください。

(2) 確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書（所定様式）

日本学生支援機構奨学金を申し込む人は、「確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書」の記載内容を確認のうえ、本人が記入・自署をして提出してください。

(3) 学業成績証明書（原本）

修士課程、博士後期課程および薬学課程4年制の1年次生は、それぞれ卒業大学、修了大学院の学業成績証明書を、修士課程2年次生、博士後期課程2・3年次生および薬学課程4年制の2年次以上は前年度までの学業成績証明書を提出してください（博士後期課程2・3年次生、薬学課程4年制2年次以上で現課程の成績が出ない場合は、修士課程の学業成績証明書を提出してください）。

(4) 本人の収入に関する証明書類（コピー）

申請者本人にアルバイト収入等がある場合、収入金額を証明できる書類（源泉徴収票・年収見込証明書・月収証明書等）を提出してください。貸与奨学金案内P.26~28を必ずご確認ください。※収入計算書は提出不要です。

(5) 配偶者の収入に関する証明書類 ※該当する場合（コピー）

貸与奨学金案内 P.26~28 を必ずご確認ください。

(6) 父母からの給付にかかわる収入に関する証明書類 ※該当する場合（コピー）

貸与奨学金案内 P.26~28 を必ずご確認ください。

(7) スカラネット入力下書き用紙（所定様式）（必ずコピー）

申込書の内容に基づき、鉛筆で記入した後のものをコピーし、**必ずコピーを提出してください**。

(8) 振込みを希望する口座のコピー（通帳、キャッシュカードなどのコピー）

本人名義、金融機関名、支店名、口座番号が分る箇所のコピーを提出してください。

(9) 84円切手を貼付した長形三号封筒

申込書を郵送で提出する方にインターネット入力に必要な識別番号を大学からお送りする際に使用します。窓口で提出する方は不要です。

Ⅶ. 資料（貸与奨学金案内）請求からスカラネット入力まで

【資料請求】10月4日（火）まで

【奨学金窓口での受取り】

学生証持参のうえ、開室時間中に下記奨学金窓口へお越しください。窓口で申請書類一式をお渡し

します。

【郵送での受取り】

- ① 返信用封筒として「250 円切手を貼付した角二封筒」を必ずご用意ください（大学から資料をお届けするためのものです）。
 - ・宛先に、あなたの「住所」「氏名」「電話番号」を記入してください。
 - ・記入した角二封筒を二つ折りにしてください。
- ② 送付用封筒（神戸学院大学へ資料を請求するための封筒）を用意してください。二つ折りにした角二封筒を入れることができれば、サイズは問いません。
 - ・表面：あなたが所属するキャンパスの宛先（下記参照）、ならびに**朱書きで「奨学金資料請求」と**記入してください。
 - ・裏面：あなたの氏名、学籍番号、住所を記入してください。
- ③ ①二つ折りにした角二封筒を②送付用封筒に入れて、各キャンパスの学生支援センター奨学金窓口までお送りください。

【申請書提出】 10月7日（金）まで

【奨学金窓口での提出】

学生証持参のうえ、開室時間中に下記奨学金窓口にてご提出ください。必要書類を提出された方には、スカラネット入力に必要な識別番号をお渡しします。

【郵送での提出】

郵送による提出を希望する場合は、レターパックや特定記録郵便、簡易書留など追跡記録の残る郵送方法にて提出してください（上記期限必着）。必要書類を適切に提出した方には、ご用意頂いた返信用封筒を使って、大学からスカラネット入力に必要な識別番号をお渡しします。

【スカラネット入力】 識別番号を受領後 5 日以内に入力

JASSO 窓口から渡された識別番号を使い、奨学金申込専用サイト（スカラネット）にログインしたら、ご自身が記入した、「スカラネット入力下書き用紙」を見ながら、入力を進めてください。

入力が完了し、「送信」ボタンを押した後に、受付番号が表示されるので、必ず記入してください。採用発表は、受付番号の下 5 桁を使って行います。

| | | |
|-----|------|------------|
| 氏 名 | 学籍番号 | 研究科の専攻のコード |
| | | |

学校からの指示がある場合のみ記入してください。

| | | | | | | | | | |
|---------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 受 付 番 号 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

入力が完了し、「送信」ボタンを押した後に、受付番号が画面に表示されます。必ず記入しておいてください。太枠部分は、定期採用で申し込み済みの場合は「2」、緊急採用・応急採用で申し込み済みの場合は「3」になります。

【スカラネット入力の際に、手元に用意する書類】

以下の2点は、必ず手元に用意してください。

・学校から受け取った識別番号（ユーザIDとパスワード）

・奨学金振込口座（本人名義）の通帳などのコピー（本冊子 11 ページに貼り付けてください。）

この 5 桁で採否の発表をします



[資料請求・申込書類送付先]

ポートアイランド第1キャンパス

〒650-8586 神戸市中央区港島1-1-3

神戸学院大学 学生支援センター JASSO 奨学金窓口 行

(問い合わせ先) Tel : 078-974-4084

有瀬キャンパス

〒651-2180 神戸市西区伊川谷町有瀬518

神戸学院大学 学生支援センター JASSO 奨学金窓口 行

(問い合わせ先) Tel : 078-974-1607

<開室時間> 両キャンパス共通

9:00~11:45 12:45~17:00 平日のみ

以上